

















起 案 書

市長 	副市長 主 田中副市長  地 前田副市長 	商工観光部 商業まちづくり課 係(電話 2322)	文書分類
		起案者職氏名 主任補 石井将之 	保存期間 1・3・5・10・永
主務	部長  部次長  課長  課主幹 ○ 課長補佐 ○ 係長  主任  係 	文書の種類 1 議 案 2 法規文書 3 公告令達文書 4 対内文書 ⑤ 対外文書 6 一般伺文書 7	
合	① (総務部長  部 行政推進課  係) 主 浅野  係 係  係 		
	② (部 課 係)		
	③ (部 課 係)		
議	④ (部 課 係)		
先方の文書	件名 (付 第 号)	收受 , 平成 年 月 日	
あて先	帯広市東8条南8丁目13番地 弁護士 松浦 護	発信者 あて 米沢 則寿 	
処理経過	起案 令和 元年 5月 20日 完結 平成 年 月 日 決裁 令和 元年 5月 23日 文書記号 帯 第 号 施行 令和 元年 5月 23日 文書日付 平成 元年 5月 23日	施行・取扱上の注意	
件名	公金支出差止等請求事件について		
趣旨	上記のことについて 次 別紙 のように 訴訟代理人として委任契約 してよろしいか 七ます		
理由	原告 佐藤隆則外 1 2 名、被告 帯広市長 米沢則寿を当事者とする釧路地方裁判所平成31年(行ウ)第2号公金支出差止等請求事件における訴訟代理人として、弁護士松浦護と契約してよろしいか伺うものです。		
上記の内容詳細 (裏面) 別紙のとおり			

(甲)

記

1 趣旨

帯広市長 米沢則寿を被告とする公金支出差止等請求事件の訴訟代理人として、本市の顧問弁護士である松浦護と次のとおり委任契約しようとするものである。

2 委任事項

- (1) 本件事件の訴訟行為に関する一切の件
- (2) 反訴の提起
- (3) 訴えの取下げ、和解、請求の放棄若しくは認諾又は訴訟参加若しくは訴訟引受けによる脱退
- (4) 控訴、上告若しくは上告受理の申立て又はこれらの取下げ
- (5) 復代理人の選任

3 報酬等

- (1) 着手金 金 5, 400, 000 円。

(5月臨時会で補正予算を提案し、5月20日議決済み)

- (2) 報酬金 委任事務終了後、協議の上定める。

4 契約書(案) 別紙のとおり

5 訴訟委任状(案) 別紙のとおり

6 事件の表示等

原告 佐藤隆則 外 1 2 名

被告 帯広市長 米沢則寿

事件番号 釧路地方裁判所平成 3 1 年 (行ウ) 第 2 号

公金支出差止等請求事件

7 予算科目

総務費 総務管理費 一般管理費 一般行政事務費

報償費

契 約 書



帯広市（以下「甲」という。）と、弁護士 松浦 護（以下「乙」という。）とは、事務の委任について次のとおり契約する。

（委任事務）

第1条 甲は、原告 佐藤 隆則 外12名、被告 帯広市長 米沢 則寿 を当事者とする釧路地方裁判所平成31年（行ウ）第2号 公金支出差止等請求事件について、甲の訴訟事務の一切の処理を乙に委任し、乙はこれを受任する。

（報酬金）

第2条 甲は、乙に対し、着手金として金5,400,000円（うち消費税額及び地方消費税額400,000円）を乙の請求に基づき支払うものとする。

2 前項に規定するもののほか、甲は、前条の委任事務が終了したときは、乙に報酬金を支払うものとする。この場合において、報酬金の額は甲乙協議のうえ定めるものとする。

（印紙代等の負担）

第3条 甲は、印紙代、通信費、送達料、出張旅費等その他委任事務に要する費用について、乙と協議の上、所要の額を負担するものとし、乙の請求に基づき支払うものとする。

（記録の提出）

第4条 乙は、委任事務終了後、遅滞なくその記録を甲に提出するものとする。

（その他）

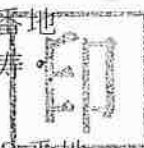
第5条 この契約に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自1通を保有する。

令和元年5月23日

甲 帯広市西5条南7丁目1番地
帯広市長 米 沢 則 寿

乙 帯広市東8条南8丁目13番地
弁 護 士 松 浦 護



訴訟委任状



令和元年5月23日

〒080-8670 北海道帯広市西5条南7丁目1番地
帯広市長 米沢則寿



私は、次の弁護士を訴訟代理人と定め、下記の事件に関する各事項を委任します。

弁護士 松浦 護

釧路弁護士会所属

住 所 〒080-0808

北海道帯広市東8条南8丁目13番地

電 話 0155-22-4466

F A X 0155-22-4465

記

第1 事件

- 1 当事者名 原告 佐藤隆則 外12名
被告 帯広市長 米沢則寿
- 2 裁判所 釧路地方裁判所
- 3 事件名 平成31年(行ウ)第2号 公金支出差止等請求事件

第2 委任事項

- 1 上記事件の訴訟行為に関する一切の件
- 2 反訴の提起
- 3 訴えの取下げ、和解、請求の放棄若しくは認諾又は訴訟参加若しくは訴訟引受けによる脱退
- 4 控訴、上告若しくは上告受理の申立て又はこれらの取下げ
- 5 復代理人の選任

記

1 委嘱する弁護士

帯広市東8条南8丁目13番地

松浦 護

2 委嘱期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

※ 平成6年6月1日 ～ 平成31年3月31日まで委嘱している。

3 委嘱内容及び目的

本市の行政執行に係るさまざまな法的問題等について、専門的立場からの助言を受け、適正かつ合理的な行政運営を図るため、非定形的嘱託職員として本市の顧問弁護士を委嘱するものです。

4 委嘱理由

松浦氏は、長期にわたり顧問弁護士を務め、帯広市及び広く地方公共団体の行政執務に精通している。

5 委嘱する顧問弁護士の略歴

別紙のとおり

6 報酬額、予算額及び支出科目

報酬額 月額 100,000円

予算額 1,200,000円

予算科目 平成31年度 一般会計

款：総務費 項：総務管理費 目：一般管理費 節・細節：報酬

(事業名：法制事務費)

7 委嘱状(案)

別紙のとおり

(案)



委 嘱 状

松 浦 護 様

帯 広 市 顧 問 弁 護 士 仁

委 嘱 し ます

委 嘱 期 間 自 平 成 31 年 4 月 1 日
至 平 成 32 年 3 月 31 日

平 成 31 年 4 月 1 日

帯 広 市 長 米 沢 則 寿

